

授業科目(ナンバリング)	福祉経営論(DB403)			担当教員	野田 健		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	4 年・前期	必修・選択	選択(介護必修)
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>本授業は、人間尊重とホスピタリティの醸成を図ることを基軸に据え、福祉サービスの①組織や団体の概要、②経営の視点と方法、③運営に係る基礎理論や労働者の権利、④福祉人材マネジメントについて理解を深め、福祉・介護サービス利用者にとっては安心で、福祉・介護サービスに従事する職員にとってやりがいのある組織のあり方を学ぶことを授業のねらいとする。また、福祉・介護サービスの質を高めるために必要なチームマネジメントの基礎的知識を理解し、組織やチームで働くための能力を修得することもねらいとする。なお、これらのねらいを達成していくため、この授業はアクティブ・ラーニング類型②⑩に沿い、ポートフォリオを活用しながら、小テストやディスカッション等を行っていく。</p>							②⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標					評価手段・方法	評価比率
専門力	社会福祉法人、特定活動法人など福祉に係る組織や団体の仕組みや役割、管理運営について理解できる。					定期試験 小テスト	15% 10%
情報収集、分析力	福祉・介護人材の問題など福祉・介護サービスの抱える課題について、情報を収集し、自分の意見や考えを表明することができる。					定期試験 小テスト	20% 10%
コミュニケーション力	授業内におけるディスカッションや、教員からの問いかけに積極的に参加することができる。					授業態度	10%
協働・課題解決力	福祉・介護サービスで起こる問題について、リーダーの視点で解決策を考えることができる。					授業内課題	10%
多様性理解力	様々な運営主体による福祉・介護サービス事業所の特徴や課題を理解し説明することができる。					定期試験	25%
出 席						受験要件	
合 計						100%	
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>定期試験（60％）：筆記試験の形式にて行い、持ち込みは不可とする。出題形式は、概ね社会福祉士国家試験と同様とする。 小テスト（20％）：7・15 コマに復習を目的に行う。出題形式については、授業中に情報提供する。 授業態度（10％）：普段の授業中の態度、授業内課題やグループディスカッションの取り組み具合をもって評価する。 授業内課題（10％）：随時、ポートフォリオや配布資料を基に実施する。形式等については、授業中に情報提供を行う。 フィードバック：小テストや授業内課題は、授業中に評価・解説する方法を用いてフィードバックしていく。</p>							
授業の概要							
<p>本講義では、福祉・介護サービスの組織や団体に係る法的・社会的根拠、及び集団力学やモチベーション、リーダーシップなどの人的資源管理、組織行動に関する理論について、社会福祉法人の職員や学校法人の管理職の経験を持つ教員が実務経験を踏まえ、実践事例検討（ディスカッション等）を織り交ぜながら授業展開する。なお、授業の案内や課題提示等はポートフォリオを活用する。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編（2021）『1 福祉サービスの組織と運営』中央法規 参考書：浦野正男編（2019）『社会福祉経営管理論』社会福祉法人全国社会福祉協議会 指定図書：小松理佐子編（2018）『よくわかる社会福祉の「経営」』ミネルヴァ書房</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>本授業は、ソーシャルワークやケアワークのような直接的な援助技術、理論とは異なり、福祉・介護サービスを提供する事業の経営、運営の理論、知識を学ぶことを目的としており、かつ国家試験の受験科目でもある。今後、福祉職として従事していく人にとっては、自分たちの就職先がどういった仕組みで運営されているのか理解でき、就職後も現場での仕事に活かされる内容である。講義が中心になるが、わからないことを質問するなど積極的に参加してほしい。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション 福祉・介護サービスとは	当該授業の目的、進め方、評価方法について説明。福祉・介護サービスとは何か学ぶ。	予習：はじめにを読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
2	福祉サービスに係る組織や団体の概要と役割①（法人、社会福祉法人の仕組み）	福祉・介護サービスにおける組織・経営・制度を踏まえながら、法人とは何か、社会福祉法人の目的、仕組みについて理解する。	予習：1章、3章1節を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
3	福祉サービスに係る組織や団体の概要と役割②（NPO 法人医療法人等の仕組み）	福祉・介護サービスにおける組織・経営・制度を踏まえながら、特定非営利活動法人、医療法人の目的や仕組みについて理解する。	予習：1章を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
4	福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論①（経営戦略、事業計画等の理論）	福祉・介護サービスを展開する団体における経営戦略、および事業計画、管理運営の基礎理論について理解する。	予習：2章1節を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
5	福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論②（チームマネジメント・集団力学等）	チームマネジメント、モチベーション、集団力学について理解する。	予習：2章2節を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
6	福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論③（チームマネジメント・リーダーシップ）	チームマネジメントを行うために必要なリーダーシップの基礎理論について理解する。	予習：2章3節を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
7	福祉サービス提供組織の経営と実際①（サービスの価値とサービスマネジメント）	福祉・介護サービスの関係について、価値、マネジメント、マーケティングの観点等を理解する。	予習：3章2・3節を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
8	福祉サービス提供組織の経営と実際②（サービスの質の評価）	第三者評価や自己点検票など、サービスの質の評価のねらい、方法について理解する。	予習：3章3節を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
9	福祉サービス提供組織の経営と実際③（苦情対応）	サービスに関する苦情対応について理解する。	予習：3章3節を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
10	福祉サービス提供組織の経営と実際④（リスクマネジメント）	リスクマネジメントについて事例を使って具体的に対策を理解する。	予習：3章3節を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
11	福祉サービス提供組織の経営と実際⑤（情報管理）	事業経営における情報管理のあり方や戦略的広報について学ぶ。	予習：3章4節を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
12	福祉サービス提供組織の経営と実際⑥（会計管理と財務管理）	福祉・介護サービス事業所における財務管理や会計管理について理解する。	予習：3章5節を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
13	福祉サービス提供組織の経営と実際⑦（財務諸表）	財務諸表の読み方を理解する。	予習：3章5節を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
14	福祉人材のマネジメント①（人事管理）	福祉・介護サービス事業所における福祉人材マネジメントについて理解する。	予習：4章を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
15	福祉人材のマネジメント②（労務管理）	福祉・介護サービス事業所における福祉人材の育成、働きやすい労働環境の整備について理解する。	予習：4章を読む。 復習：授業で説明したレジユメを確認する。
16	定期試験		